



コロナ罹患者やワンマン化など、プレスリリースの事前共有も十分に行われることなく、記者会見を行うケースが後を絶ちません。多くの社員は某ニュースサイトに掲載されたニュースを読んで初めて知るといふ有様。これには組合員を始め多くの仲間から呆れと怒りの声が多く届いています。

「え？ 何を先に言ってんの？」

「俺たちに何の説明もないじゃん。」

「ホームペ見たけど情報ないよ。」

また、プレスリリースと言っても投げ込み方式だったり定例記者会見だったり…公式サイトへの掲載がほとんどないという現状にも、聞けば多くの仲間が疑問の声を上げています。

Q & Aの配布や急に「社内誌を見て」とも

一方、時間帯別運賃に言及した記者会見を踏まえてか、管理者が突然Q & Aを持ってきたり、別の職場では現場長が「7月号の社内誌を見てくれ」と点呼で慌てて周知したりしていたとの報告も来ています。当該冊子には記者会見で触れていた時間帯別運賃を1行でしれっと述べられており、深く触れていませんでした。

他にもJTSU-E三多摩支部が調べたところ、社内向けコンテンツで配信されている社長動画でも夏季手当回答の経緯のあとに同様の趣旨がキーワードだけ述べられていました。それも動画の最後の方です。

短い説明を読んだり聞いたりしたところで…

「今さらそれを見ろって、それで説明したつもり？」

「あれで説明責任は果たせてない！」

「ホント、説明責任果たせてないよね。」

…と口を開けば不満の声ばかり。世の中の変化に敏感になり、各種施策を打って出ることは素晴らしいかもしれませんが、利用者へはもちろんのこと、働く全ての仲間への事前に丁寧なディスクロージャーを行うべきです。

コロナ罹患者
ワンマン化
時間帯別運賃

相次ぐ先手発表に現場困惑

「何を先に言ってるの？」

社員へのディスクロージャーは後回し？

現場が困惑するような発表スタイルがトレンド？
この声を受けて、社内媒体で「説明した」と言えますか？